

地域の声に寄り添い、
奈良の魅力をもつくり

つかもと

奈良市議会議員

塚本まさる

議会活動報告 2025年(令和7年)夏号

奈良市佐紀町2241番地の4 TEL/FAX. 0742-34-3699
https://tukamotomasaru.com



安全対策や消防力強化など市へ提案・提言



奈良市民に親しみのある鴻ノ池運動公園Ⅱ写真右Ⅱは、昭和30(1955)年に野球場を整備したことを皮切りに、陸上競技場、武道場など一体的な整備が進められまじしくなっています。私はこれから再整備を市に求めるとともに新しい時代のスポーツ公園として新たな魅力を吹き込む

鴻ノ池運動公園を次々と整備

奈良市議会の塚本勝は今期の市議会活動の中で、老朽化した鴻ノ池運動公園を新しい時代のニーズに添える施設へと計画的に改修することを要望しました。また市の防災力、消防力の強化への要望や、利用者が多い近鉄大和西大寺駅周辺のまちづくりに対する施策などを提案。歩行者と車両で込み合い危険な往來の改善に取り組みました。また求めていた小中学校体育館へのエアコン設置が実現するなど、市へ提案・提言する議会活動を行ってきました。

ことを求めてきました。東京五輪で公式競技になったスケートボードは、全国に約100万人の愛好者がいま

すが、練習する場所がなく、駅前や公園、道路で練習する方々もおられます。私は公共の場での練習は大変危険で、公共施設としてのスケートボード練習場の整備を求めました。

これらを受けて市は、鴻ノ池運動公園内に新たにスケートボードパークⅡ写真左Ⅱを新設。企業版ふるさと納税と国の「地方創生拠点整備交付金」が活用されました。このほか、サッカーの大会などに使用されるフィールドは新たな照明設置が実現。ナイトゲームにも対応できるようになりました。またスタジアムは今年度、スコアボードを刷新し、トイレ、フェンスなどの改修も行っています。

みやと通り全面改修

市北部のニュータウンから平城宮跡の中央部を南北に縦断する市道大極線「みやと通り」Ⅱ比較写真左Ⅱは、通勤利用者などで国道24号が混雑する時間帯に、渋滞を回避するために進入する車両が多く見られます。

「みやと通り」は道幅が狭く、車の対向が難しい道路で、たびたび接触事故も起きています。交通量が多いため、路面が凸凹で補修しても

すぐに傷んでしまう状況です。雨が降ると水たまりができ、歩道の歩行者にも迷惑が掛かっています。私はこの道路整備に対する市の考えをただし、全面的な改善を求めました。

危険箇所の修繕 地元の皆様のご意見や情報をおいただき、危険箇所を調査した上でさまざまな道路の整備、改修を要望し、実現してきました。車両のスピードが出やすい場所には、起伏をつけた「ハンプ」Ⅱ写真右上Ⅱを設置したり、「段差注意」の路面標識を設けました。また、佐紀町大極殿周辺Ⅱ写真右下Ⅱ、同町新墓地周辺の痛んだ道路改修、佐紀町中のバス停前側溝Ⅱ写真左Ⅱ、大和西大寺駅北側の歩道修繕などに取り組みました。

